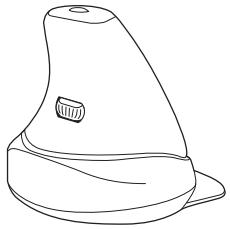
SANWA SUPPLY

ワイヤレスエルゴレーザーマウス 取扱説明書



400-MA059
寺 R 204-420061

400-MA059RC
寺 R 204-420062

最初にご確認ください

セット内容
- ●マウス本体 …… 1台
- ●超小型レシーバー …… 1個
- ●単三乾電池(テスト用) …… 1本
- ●フィンガーフラップ …… 1個
- ●取扱説明書 …… 1部

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目　次

1. はじめに
2. 健康に関する注意
3. 警　告
4. 対応機種・対応OS
5. 接続手順
6. 特長
7. 各部の名称とはたらき
8. 本製品の使用方法
9. マウスの準備(電池の入れ方)
10. 本製品をUSBポート接続する際の注意(Windows用)
　Windows 7またはWindows 8.1・8パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について
11. マウスの接続(Windows用)
12. マウスの接続(Mac OS X用)
13. 「故障かな…」と思ったら
14. 保証規定

1.はじめに

この度は、ワイヤレスエルゴレーザーマウス(以降「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

2.健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。
マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

3.警告

■テレビ・ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのパソコン機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。
ご使用のパソコンシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のパソコン、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。
ご使用のパソコンシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。
●テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
●テレビまたはラジオから離れた場所にパソコンを設定し直してください。
●テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにパソコンを接続してください。
●状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

〈注意〉本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

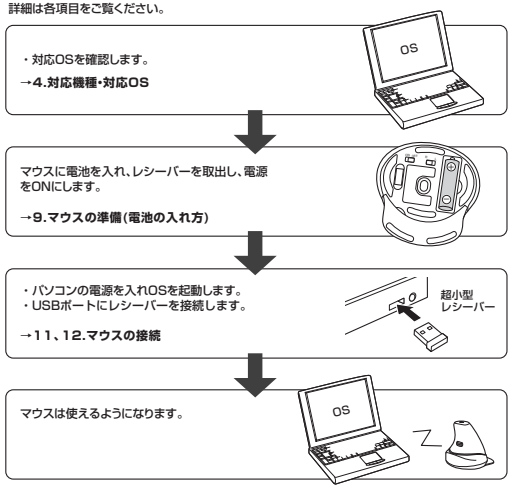
4.対応機種・対応OS

■対応機種
Windows搭載(DOS/V)パソコン、NEC PC98-NXシリーズ
Apple Macシリーズ
※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種

■対応OS
Windows 8.1・8・7・Vista・XP、Mac OS X(10.2以降)
※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。またホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。
※Mac OS X 10.7(Lion)以降の場合、OSの仕様上、スクロール方向が上下反対になっている場合があるため、スクロールが逆になります。通常のスクロール方向へ設定したい場合は、「システム環境設定」→「マウス」→「スクロール方向:ナチュラル」にあるチェックを外してください。
※機種により対応できないものもあります。
※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

5.接続手順

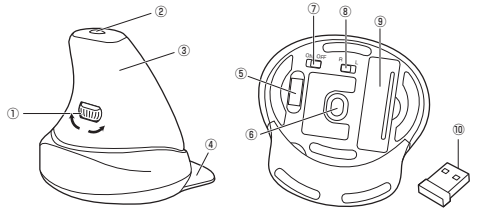
詳細は各項目をご覧ください。



6.特長

人間工学に基づいたエルゴノミクスデザインで、マウスの形状が手に添うように設計されているので長時間使用の疲れを軽減します。手首が自然な状態のまま握れるので腱鞘炎になりにくいマウスです。
また、左右切替えスイッチ付きで、右手用、左手用どちらでもお使い頂けます。
本製品は、800/1400/2000/400カウントの解像度切替えが行えますので、インターネットやドキュメント作業から写真画像の編集まで、幅広いナビゲーションに対応します。また、Windows標準ドライバでスクロール機能等もそのまま使えるので、面倒なソフトのインストールが必要ありません。

7.各部の名称とはたらき(Macでは一部の機能がご使用頂けません)



①ホイール(スクロール)ボタン …… インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを左右に回転させて上下スクロールを可能にします。

■スクロールモード
インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと、自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ズーム
ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

②カウント切替え …… カウント切替えボタンを押すと、カーソルスピード(分解能)を800→1400→2000→400カウントに切替えることができます。

③左ボタン・右ボタン …… 製品上部を左側に軽く傾けると通常クリック・ダブルクリック、右側に傾けるとポップアップメニューの表示をすることができます。詳しくは**「8.本製品の使用方法」**を参照してください。

④フィンガーフラップ …… 小指を摩擦から守るフラップ付きです。フラップなしもあり、簡単に取付け取外しが可能です。詳しくは**「8.本製品の使用方法」**を参照してください。

⑤レシーバー収納スロット …… レシーバーを収納することができます。

⑥レーザーセンサー …… 超高感度読取りセンサーで光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。
※レーザーセンサー穴をずっと見たり、他人の目に向けないでください。

⑦電源スイッチ …… マウス本体の電源をON・OFFします。

⑧左右切替えスイッチ …… 右手用・左手用を切替えるスイッチです。詳しくは**「8.本製品の使用方法」**を参照してください。

⑨電池カバー …… このカバーを取外して、電池を入れます。

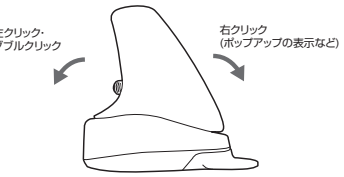
⑩超小型レシーバー …… 13.3×18.6mmの超小型レシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っぱりもわずか8mm。装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。

8.本製品の使用方法

■クリックについて

本製品を持ち、製品上部を軽く傾けるだけでクリックができます。

〈右手用〉



〈左手用〉

〈注意〉左手用の場合、ホイールの動きを上下逆に、カーソルの動きを上下逆・左右逆にしますが、左右のクリックは変更されません。変更する場合は、下記の設定をしてください。

●Windowsの場合
①製品底面の左右切替えスイッチを「L」へスライドさせます。
②コントローラーパネルの「デバイスとプリンター」内の「マウス」をクリックします。
③「ボタンの構成」内の「主と副のボタンを切替える」にチェックを入れます。
④「OK」を押すと左手用に切替えが完了します。

●Macの場合
①製品底面の左右切替えスイッチを「L」へスライドさせます。
②システム環境設定の「マウス」をクリックします。
③主ボタンを「右」に変更します。

■フィンガーフラップについて

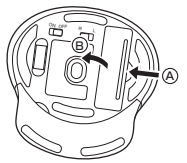
マグネット式なので、簡単に交換が可能です。

〈フラップ付き〉
小指を机との摩擦から守ります。

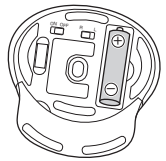
〈フラップなし〉
精密な動作に最適です。

9.マウスの準備(電池の入れ方)

1.マウス裏面の電池カバーをⒶ方向に押しながらⒷ方向に持ち上げて、取外します。



2.付属の単三乾電池を電池収納スロットに入れます。
※正しい極性で入れてください。



3.電池カバーを、取外したときと逆の手順で閉じます。

※レーザーセンサーを使用しているため、光学センサーを使用しているマウスのようにセンサー部分は発光しません。
※マウスを動かしている際、マウスの動きがスムーズでなくなったら、電池が少なくなっていますので、すみやかに交換してください。電池交換の際は、単三乾電池をご使用ください。
(付属の電池は、テスト用ですので、電池寿命は短くなります)
※空になった電池をマウス本体内に置いておくと液もれの原因になりますので、取出しておいてください。
※レーザーセンサーの穴をずっと見たり、他人の目に向けないでください。

(裏面へ続く)

Windows 7またはWindows 8.1・8パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 7やWindows 8.1・8のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。
このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。

■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。
（このウィンドウは、設定関係なく表示されます。）

ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。
ここで、「Windows Updateを検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。

■解決方法

[1]使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

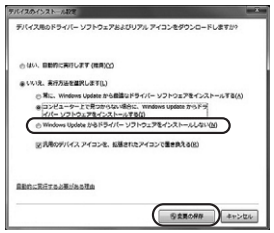
[2]Windowsのドライバインストール設定を変更する。

<Windows 7の場合>
（変更後は元に戻されることをお薦めします）
①「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。

②使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。

③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。

④「いいえ」を選択し、「コンピューターの…」か「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。
その後、USB機器の接続を行ってください。



<Windows 8.1・8の場合>
①「アプリ一覧」を開き、「コントロールパネル」を開きます。

②「デバイスとプリンター」を開きます。これ以降は、<Windows 7>の方法と同じです。

[3]Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、（「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照）「Windows Update からのドライバーソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。
すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。

10.本製品をUSBポート接続する際の注意（Windows用）

本製品はWindowsにおいて自動認識され、使用可能となります。まず初めにUSBインターフェースが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

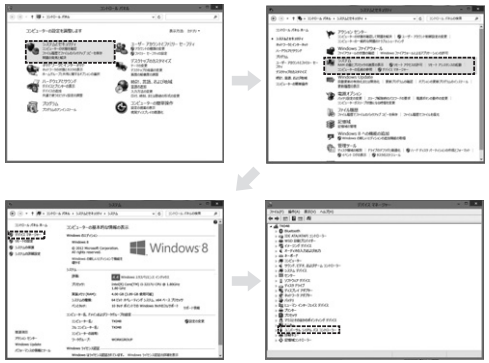
〈Windows 8.1・8の場合〉

タッチパネル操作の場合

「スタート画面（modern UI）」を開く→「メニューバー」（画面底辺の外から、指一本で画面内に向けてゆっくり指をスライドさせる）→「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ

マウス（タッチパッド）操作の場合

「スタート画面（modern UI）」を開く→「スタート」メニュー内の何もないところで右クリック→下に表示される「メニューバー」内の「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ



これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。
USBデバイスアイコンに「!」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。
一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体（マザーボード）メーカーにサポートしてもらってください。

10.本製品をUSBポート接続する際の注意（Windows用）（続き）

〈Windows 7・Vista・XPの場合〉
「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。
下の画面が表示されます。

これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。
USBデバイスアイコンに「!」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。
一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがありますので、本体（マザーボード）メーカーにサポートしてもらってください。

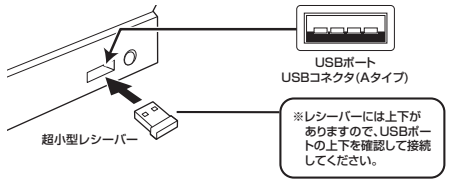
■BIOS上でUSBがdisableディセーブル（無効）になっている場合

●BIOS上のUSBをenableイネーブル（有効）にしてください。
通常BIOSの設定はパソコン起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、パソコン本体の取扱説明書をご覧ください。

11.マウスの接続（Windows用）

■レシーバーを接続

※注意：マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション（ウィルス検索ソフトなどの常駐ファイル）を終了させておくことをお薦めします。
①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
②レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。



③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

〈Windows 8.1・8の場合〉
ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

〈Windows 7の場合〉
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

〈Windows Vistaの場合〉
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

〈Windows XPの場合〉
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

12.マウスの接続（Mac OS X用）

Mac OS X（10.3以降）は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。
またホイールボタンをクリックすることによる動作はサポートしません。

①パソコンの電源を入れ、Mac OS Xを完全に起動します。
②本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
③ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。
④これでマウスをご使用いただけます。

13.「故障かな…」と思ったら

Q.マウス（マウスカーソル）が動かない。
A. 1.マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。（"9.マウスの準備"参照）
2.レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。
（"11.マウスの接続の「レシーバーを接続」"参照）
3.付属の電池はテスト用です。電池が少なくなっているかもしれませんので、新しい電池に交換してください。（"9.マウスの準備"参照）

Q.マウスをしばらく操作しないと、マウスカーソルが動かなくなる。
A. 本製品は、電池の消耗を押さえるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスを復帰させるには、マウスを動かすか、左右ボタンを押してください。

Q.マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。
A. 1.光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
2.金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご使用になってみてください。
3.ワイヤレスLANや携帯電話などのワイヤレス環境の中で、このマウスは無線混信の問題を解決するため、電波干渉が発生した際自動的にチャンネルが切替わるという機能が付いています。チャンネル変更の際、マウスカーソルは少しの間動きが鈍くなることがありますが、チャンネル変更後はスムーズな動きに戻ります。これはチャンネルが自動的に切替わる際の症状でマウスの不良ではありません。
万が一Auto Linkでも電波状況が改善されない場合は、レシーバーを挿し直してください。
4.レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブル（KU-EN1など）を使って、レシーバーを見える位置に出してください。

Q.Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。
A. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているトゥルーカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。
A. 1.ハイカラーモードを選択してください。
2.トゥルーハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

14.保証規定

1）保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2）次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
①保証書をご提示いただけない場合。
②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
③故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3）お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4）本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5）本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6）本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7）修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8）保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9）保証書は日本国内においてのみ有効です。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社
サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381
BE/AF/YHDaSz